

提案提出元	株式会社文化放送
-------	----------

項目	ご意見	
1. 周波数オークションを導入する際に検討すべき論点についてどのように考えるか。	ラジオ・テレビ各局がこのたびの東日本大震災において、長時間にわたり緊急報道番組を編成し、被災者、国民に災害情報、安心情報を提供し続けたように、「放送」の果たすべき公共的役割、担うべき社会的責務は大きい。このような国民の安心安全を担う公共財ともいべき「放送」に割り当てられる周波数帯域を、市場に委ねてよいのか、より慎重な検討が必要であると考えます。	
2. 論点に対してどのように考えるか。	番号	ご意見
	4 ① ②	「1」で述べたように、また放送法においても公共の福祉への適合が求められ、再免許時にも公共性、社会的責務の重要性を深く認識するよう総務大臣から要請される「放送」は、再免許時も含め、資本力、経済力がものをいうオークション制度には馴染まず、対象にすべきではないと考える。 また、放送番組の伝送や放送の取材用に用いる電波についても、放送と一体のものであり、災害時の情報伝達手段としても必要不可欠であり、周波数オークションの対象とすべきでないと考えます。
3. その他 (留意事項や情報提供など)		